

STRYKER FILM
předvádí:



チェコ・アニメ もうひとりの巨匠

カレル・ゼマン 展

2011年6月14日(火) - 7月24日(日) **トリック映画の前衛**

休館日：6月20日(月)、27日(月)、7月4日(月)、11日(月)、19日(火)
開館時間：午前10時～午後6時(入館は5時30分まで)
金曜日は午後7時まで(入館は6時30分まで)
入館料：一般300(240)円、小中学生100(80)円 ※()内は10名以上の団体料金
※60歳以上の方および障がい者(付添1名を含む)は無料 ※毎週土曜日は小中学生無料

主催：渋谷区立松濤美術館
後援：チェコ共和国大使館 カナダ大使館 国際アニメーションフィルム協会(ASIFA)
協力：株式会社日本スカイウェイ カトーレック株式会社
監修協力：ルドミラ・ゼマン リンダ・スパーレニー・ゼマン 山村浩二
企画協力：株式会社イデッフ

1 ポスター(上映会広報用) 制作年不詳
2 「プロコウク氏シリーズ」 デッサン 制作年不詳
3 「クリスマスの夢」人形 1945年

The Shoto Museum of Art
渋谷区立松濤美術館

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14
TEL.03-3465-9421 <http://www.shoto-museum.jp>
JR渋谷駅下車徒歩15分/京王井の頭線神泉駅下車徒歩5分



arel
eman



「前世紀探検」人形 1955年



カレル・ゼマン(1910~1989)はチェコのアニメーションの創設者のひとりです。伝統的人形劇に想を得た人形アニメーションやガラスの立体を使ったコマ撮り、様々な仕掛けで斬新な映像を作り出し、トリック映画の代表的巨匠となりました。本展ではご遺族所蔵の原画や人形、絵コンテなどの展示、アニメーション作品のDVDによる上映を行ない、ゼマンの全貌を紹介いたします。

チェコ・アニメ もうひとりの巨匠

カレル・ゼマン展

トリック映画の前衛

2011年6月14日(火) → 7月24日(日)



1	1「鳥の島の財宝」 人形 1952年	2「ホンジークとマジェンカ」 撮影素材 1980年
2	3「悪魔の発明」 絵コンテ(部分) 1958年	4「クラバート」 スケッチ 1977年
3	4	5
6	5「王さまの耳はロバの耳」 ポスター 1950年	6「ホンジークとマジェンカ」 撮影素材 1980年

「プロコウクシシリーズ」
人形 制作年不詳



Karel Zeman



【講演会】6月18日(土) 午後2時~

「父の思い出」講師：ルドミラ・ゼマン(カレル・ゼマン長女)

※講演会開催予定など詳しい情報はホームページ『<http://www.shoto-museum.jp>』をご覧ください。

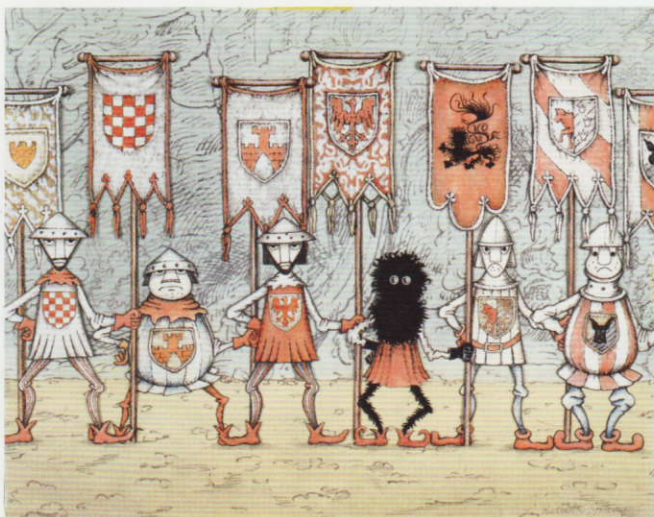
【担当学芸員によるギャラリー・トーク】6月24日(金)、7月9日(土)、7月21日(木) 午後2時~

【美術映画会】6月25日(土)、7月10日(日) 午後2時~

本展出品作品の長編アニメーションをホールにてDVD上映いたします。

【美術相談】7月24日(日) 午後2時~4時 講師：北尾和子

【次回展覧会予告】岡本信治郎展 空襲25時 2011年8月9日(火)~9月19日(月・祝)



The Shoto Museum of Art

渋谷区立松濤美術館

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14
TEL.03-3465-9421 <http://www.shoto-museum.jp>
JR渋谷駅下車徒歩15分/京王井の頭線神泉駅下車徒歩5分